

平成30年度 当初予算の概要をお知らせします

一般会計予算 457億円

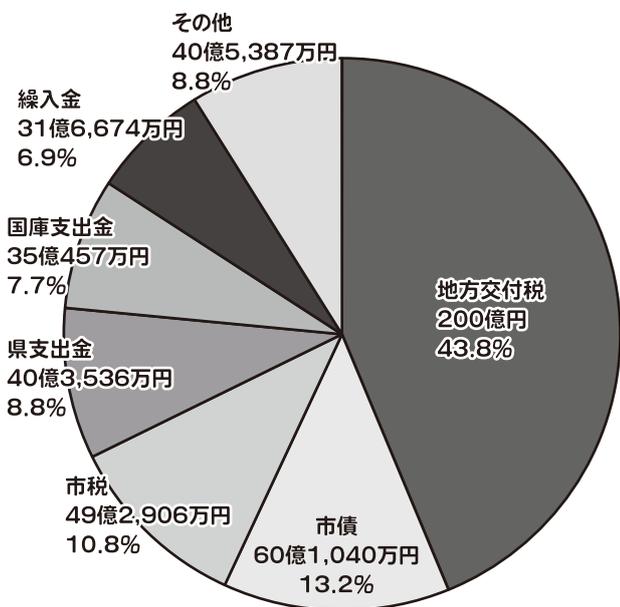
平成29年度当初予算比 △12億円(△2.6%)

平成30年度の当初予算は、特別会計をあわせた総額で657億249万円（前年度比23億2,901万円の減）となりました。

徹底した事務事業の見直しを行った一方で、「佐渡市将来ビジョン」で掲げる4つの戦略（産業の振興、観光地域づくりの推進、災害に強い島づくり、佐渡活性化に向けた地域づくり）を集中的に取り組む予算編成を行いました。

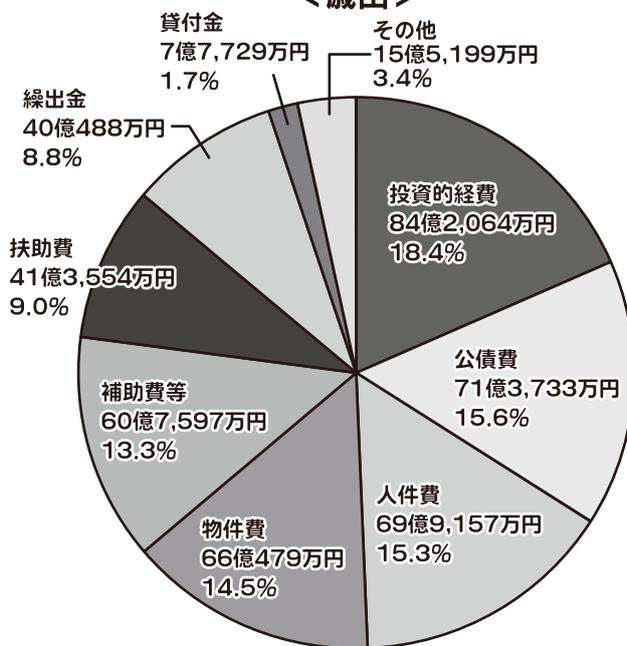
◆一般会計

<歳入>



その他には、地方消費税交付金(9億6,000万円)、諸収入(9億1,784万円)、使用料及び手数料(6億7,656万円)などがあります。

<歳出>



その他には、積立金(6億7,119万円)、維持補修費(5億2,662万円)、投資及び出資金(3億1,418万円)などがあります。

歳入予算の概要

- ◎市税、地方交付税、基金繰入金、市債の減額
 - 市税
49億2,906万円【△1億6,432万円(△3.2%)】
 - 地方交付税
200億円【△2億円(△1.0%)】
 - 基金繰入金
31億4,376万円【△6億3,619万円(△16.8%)】
 - 市債
60億1,040万円【△3億160万円(△4.8%)】
- ※カッコ内は前年度比

歳出予算の概要

- ◎徹底した事務事業の見直しによる物件費・補助費等の減額
 - 物件費
66億4,799万円【△1億2,767万円(△1.9%)】
 - 補助費等
60億7,597万円【△9,605万円(△1.6%)】
 - ◎普通建設事業の減額
84億1,133万円【△7億2,043万円(△7.9%)】
 - ◎職員数削減等による人件費の抑制
69億9,157万円【△8,314万円(△1.2%)】
- ※カッコ内は前年度比